

平野 昭さんと 【系譜で読み解くクラシック音楽】



講師

桐朋学園大学特任教授、
静岡文化芸術大学名誉教授、音楽評論家

平野 昭 Akira Hirano

【ハイブリッド】

丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。ご希望は事前にお伺いします。
今後の状況によって【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。

クラシック音楽ア・ラ・カルト、多彩な魅力を味わおう

交響曲、協奏曲、ソナタ、オペラ・・・クラシック音楽の魅力は実に多彩です。これらジャンルの豊かさが大きな魅力のひとつであるとともに、その様式と変遷をより詳しく知ることがさらなる魅力の探索、再発見にもつながることでしょう。

今回の講座では、クラシック音楽史を決定づけた3つの主要なジャンル、ミサ曲、協奏曲、変奏曲をとりあげます。代表的作品と作曲家にスポットを当て解説するとともに、たくさんの音楽を聴き、感じて、じっくり味わいます。クラシック音楽ア・ラ・カルト、ご一緒にクラシック音楽の多彩な魅力をさらに豊かに楽しんでまいりましょう。

平野 昭

5/15 土

9:30-12:30

ミサ曲の系譜その1
音楽の誕生からバロックへ 1

ミサ聖祭は、ローマ・カトリックにおけるもっとも基本的な儀式です。この典礼で唱和される聖歌と歌唱法の発展こそ、西洋クラシック音楽の原点となりました。初期の単旋律聖歌グレゴリオ聖歌から、バロックへの発展まで、ミサ曲前半の様式変遷をたどりましょう。

6/26 土

9:30-12:30

協奏曲の系譜その1
ヴァイオリン協奏曲 4

華麗な楽器ヴァイオリンを独奏楽器として、さまざまな協奏曲が生まれました。有名なヴィヴァルディの《四季》をはじめ、協奏曲は一般的なイメージ以上に多様でカラフルです。合奏協奏曲(コンチェルト・グロッソ)から、ソロ・コンチェルトへ。協奏曲の系譜を知り、聴き方、選び方、楽しみ方を広げましょう。

5/29 土

9:30-12:30

ミサ曲の系譜その2
古典派とレクイエム 2

荘厳な響き、秩序、拡がり、ミサ曲、特にレクイエムの持つ壮大なる美しさは、私たちを魅了してやまないクラシック音楽の原点とも言えましょう。ミサの典礼文には通常文に対し、死者を追悼する葬儀や記念日で用いられる固有文があり、一般に最初の言葉から「レクイエム」と呼ばれます。時代や宗派を超え、いまなお美しく響き続ける祈りの音楽を系譜で眺めます。

7/3 土

9:30-12:30

変奏曲の系譜その1
バロックから古典派までの
鍵盤楽器 5

一つの主題が次々と展開し、秩序を保ちつつ自由に表情を変えて奏でる変奏曲(バリエーション)。作曲家の創造性と個性が色濃く表れ、知られざる魅力的なジャンルと言えるかもしれません。チェンバロ、オルガンから、ピアノへの変遷と楽器の発展、音楽史の象徴的存在でもあるバロックから古典派の時代の鍵盤楽器の変奏曲に注目します。代表的な作品の比較を通して、作品の個性、構造、変奏曲の持つ魅力を探求しましょう。

6/12 土

9:30-12:30

協奏曲の系譜その1
ピアノ協奏曲 3

クラシック音楽の諸形式の多くがバロック時代に生まれ発展しました。そのひとつが協奏曲(コンチェルト)です。独奏楽器(コンチェルティーノ)と合奏オーケストラ(リピエーノ)の対峙、迫力と個性が際立ちます。いつも同じような素材を扱うリピエーノと次々に新しいエピソードを展開するソロが交互に現れるリトルネロ形式。これに代わって現れ、音楽内容を一変させたソナタ形式。ピアノ協奏曲に注目し、系譜で発展と魅力を紐解きましょう。

7/17 土

9:30-12:30

変奏曲の系譜その2
オーケストラのための変奏曲 6

形式性と創造性、古典と前衛、変奏曲また変奏技法はクラシック音楽の系譜の象徴的存在といえるかもしれません。ベートーヴェンはじめさまざまな作曲家たちが交響曲で変奏技法を用い、独立したオーケストラ用の変奏曲を残しました。作曲家の創造性、時代の発展性、変奏曲を系譜で読み解くクラシック音楽をさらに豊かに味わいましょう。

たくさん聴いて感じましょう

音楽を聴きながら作品や作曲家を紹介・解説していきます。どんな曲なのか、どんな特徴があるのか、感じて味わい、さらに新たな聞き方や気づき方をもって楽しみ方を広げましょう。

対話しながら進めます

よくわからない、もっと知りたい、こう感じた、皆さんの素直な感情の動きこそが豊かな鑑賞の一步です。皆さんの感想や疑問を大切に、対話しながら進めます。

開催概要

日程	2021年 5/15、5/29、6/12、6/26、7/3、7/17 (すべて土曜日)
開催形態	ハイブリッド(丸の内キャンパス・オンライン)
回数	6回
時間	9:30-12:30 (3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス/オンライン
参加費	110,000円(税込)
おすすめしたい方	◎クラシック音楽の奥深さに触れ、魅力を堪能したい方 ◎クラシック音楽史や作曲家について研究し、より深く楽しみたい方

講師プロフィール

平野 昭 (ひらの あきら)

1949年横浜生まれ。武蔵野音楽大学大学院音楽学専攻修了。研究領域は西洋音楽史と音楽美学。とくにドイツ圏の古典派とロマン派音楽の様式研究および音楽受容史研究を中心とする。尚美学園短大助教授、沖縄県立芸術大学教授、静岡文化芸術大学教授を経て慶應義塾大学文学部教授(2015年定年退職)を歴任。

音楽評論活動では、毎日新聞「音楽の友」「レコード芸術」レギュラー執筆。NHKのTVやFMクラシック番組等での解説者としても活躍。日本音楽学会・国際音楽学会・18世紀学会各会員。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agera.net/>



講座名	平野昭さんと【系譜で読み解くクラシック音楽】 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込みのみ・各10%・併用不可)

夕学五十講は慶應カード割引のみ適用

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [<input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引]
--

【複数申込割引】

ビジネスコアプログラム、先端・専門プログラム、ageraの中から一人で複数同時に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。

【継続受講割引】

過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以上以内に申し込んだ場合、参加費が10%割引となります。過去に法人で参加した方も、個人で参加する場合は対象となります。

【慶應カード割引】

慶應カード会員の方が個人で支払う場合、参加費が10%割引となります。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員・学生を対象としています。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階

株式会社慶應学術事業会

TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報を提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。

<https://www.keiomcc.com/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。